



#### 生命や情熱、躍動感を伝えるレッド (Red-vivid)

JISの安全色彩で指定されている赤は、防火、禁止、停止を意味し、人々を制御する記号として使われる。一方、火や血の色、植物が熟した状態等から生命力、情熱、エネルギーを連想させ、企業の活力を伝える色として多くの業種で使用される。Vトーンの赤は主張が強く、視認性が高い。サインにも好んで使用される。特にアクセントカラーとして使われる。赤紫のDpトーンはシックでゴージャスなイメージを与え、ゴールドとの組合せで高級感を演出することがある。

photo: 航空会社の広告 ドバイ行き



#### おいしい、元気、楽しいを伝えるオレンジ (Yellow Red-vivid)

みかんが緑から黄へ、そして熟してオレンジ色になることから、オレンジは食べごろ=食欲を増進する色として、飲食店で良く使用される。フルーツや花など可愛い印象もあり、若い女性や子ども対象のお店で多く使われる。健康的でカジュアルなイメージを伝える。DpやDkトーンになるとブラウンになりクラシックなイメージになる。

photo: スイーツ店



#### かわいい、フレッシュ、若さを伝えるイエロー (Yellow-vivid)

ひよこ、レモン、バナナ、ひまわりなどを連想し、黄は、かわいい、新しく、陽気な明るいイメージを伝える。幼児が好むことから、子ども向けの業種に多く使用される。また、明度が高く注意を引くことから、さまざまな業種の屋外広告やサインで目にする。また、注意を促す色として使用される。Pトーンになるとやわらかさや肌ざわりのよい優しいイメージになり、癒しを感じさせる。

photo: 玩具店



#### 重厚さや伝統、落ち着きを伝えるブラウン (Red/Yellow Red-dark)

土や樹木などの自然に多く見られる茶は、人をリラックスさせる色彩として、ホテルのラウンジや客室でもコーディネートされることが多い。赤みのある茶は、格調や伝統も感じさせる。ホテルやレストランをはじめ、衣食住に関わらず多くの店舗で使用されている。「和」に関する店舗では木の色がよく使われる。Lトーンのベージュは、ナチュラルカラーの代表色として背景色に多用されるが、サインにおいてはコントラストが表現しにくい。

photo: ホテル



#### シックでファッションブル、高級感を伝えるブラック (Black)

現代の日本において黒は、闇や悪、死などネガティブなことを伝える色彩である。一方、高級車の定番色や上位のクレジットカードなどに使用されるように、高級感を与える色彩である。シャープで機能性を感じさせるため、男性向けの多くの商品にも使用されている。サインでは、高級車ブランドや楽器店、ファッションブランドなどの店舗に多く使用される。シックで落ち着きを感じさせ飲食店でも使用される。

photo: 高級ブランド店



#### 純粹、ニュートラル、清潔感を伝えるホワイト (White)

純白のドレス、白亜の殿堂、白鳩など、白は無垢で汚れがない色、真実を象徴する色彩である。ウエディングの他、女性向けのファッションに関する業種で多く使われる。昔は葬儀の服装でも使われていた。屋外広告が並び色が乱舞する賑やかな場所では、白い広告がかえって目立つこともある。光を最も反射する目立つ色彩である。

photo: ブライダルジュエリー店